

令和 7 年第 1 回定例会一般質問

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
1	椿原 竜二 (一問一答)	1. 今年度(令和6年度)否決となった議案の経緯と今後は	令和6年9月18日に議決を行った ・有田川町立金屋図書館条例の一部を改正する条例の制定について ・有田川町地域交流センター条例の一部を改正する条例の制定について 金屋図書館や地域交流センターA L E Cで指定管理者制度を導入できるようにする条例改正 令和7年1月21日に議決を行った ・財産の取得 防災機能を持つ都市公園整備のため、土地購入契約 令和7年2月18日に議決を行った ・財産の取得 防災機能を持つ都市公園整備のため、土地購入契約（2回目） それぞれの議案を上程するまでの経緯と、かかった費用は否決からこれまで、どのような議論を行ってきたのか。また、今後の計画は	町長 副町長 教育長 担当部長	60分
2	殿井 堯 (一問一答)	1. 過去に行った一般質問への答弁内容、その後の経緯結果は	1. 令和4年第3回定例会で、保育所児童や小中学校の児童・生徒が登校中に災害が発生したとき、どのように対応するのかという一般質問をさせてもらった。その時の答弁は、保護者が対応できないときを想定し、各施設で対応できるようマニュアルの作成や訓練を実施するとのことだったが、その後これらの経緯結果はどうなったのか。 2. 令和5年第1回定例会で、有田川町の計画的なまちづくりについて質問した。そのときの答弁について、下記事項別に経緯結果を問う。 ① 人口増加地域の施策 ② 人口減少地域の施策 ③ 災害対策 ④ 農地の宅地化および耕作放棄地対策 ⑤ 転入者対策 ⑥ 高齢者福祉対策 ⑦ 公的施設の維持管理対策 ⑧ 排水路対策	町長 副町長 教育長 担当部長	40分

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
3	西 弘義 (一問一答)	1. 災害対策について	来たる南海・東南海地震に有田川町ではどのような対策を執るのか、又、どのようにシミュレーションしているのか ① 南海・東南海地震の時には、有田川町の家屋の倒壊は何軒ぐらいかを想定しているのか ② 避難道路、避難場所の徹底を ③ 有田川町では、災害対策車両が導入されているが、車両に何人の消防士が必要なのか、又、災害地への出向時には車両は何台か、何人必要か ④ 災害対策車両導入により消防士の人数が足らなくなっているのではないのか	町長 担当部長 消防長	45分
4	増谷 憲 (一問一答)	1. 防災対策について 2. 図書館、図書施設について	1. 避難所運営指針の改定による見直し、それを受けての取り組み状況と今後の方向は。 2. 指定避難所の防災機能の強化が指摘されている。取り組みの現状は。 3. 新しい地方経済・生活環境創生交付金 地域防災緊急整備型の活用でトイレカーなどのメニューの整備はどうか。 4. 水道管の耐震化の進捗状況と今後の取り組む方向は。 5. 避難所としての学校体育館の空調整備について。 6. 事前復興まちづくり計画の取り組みはどうか。 7. 男女共同参画の視点から防災関連の会議等への女性職員の参加比率と機能は。 8. 災害時の道路の早期復旧の体制強化。国道480号、川口地内、鮎の里付近の道路のかさ上げ計画についてはどのような状況か。また方向性はどうか。 9. 天満川の改修が急がれている。計画はできているが年次計画はどうか。 1. 地域交流センター条例施行規則を改正し、7つの事業を明記した理由は。 2. 図書館業務をあえて明記した理由は。 3. 図書司書の役割の認識は。 4. 図書司書を正規で採用し、切れ目のない住民本位の図書業務の推進を。 5. 図書購入費、毎年1,000万円予算化している。選書基準と分野別の配分根拠は。 6. アレックの運営協議会などを教育ニュービジョン審議会にまとめた審議会設置要綱にされたが、まとめた理由は。また要綱にある課題と提言とはどのような内容か。 7. 審議会はより重要な審議の場になった。住民の関心も高まるから傍聴の周知を。	町長 担当部長 町長 教育長 担当部長	60分

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
5	堀江 眞智子 (一問一答)	1. 介護保険制度について	(1) 2025年をめどとした地域包括システムは実現しているのか。 (2) 2023年「介護サービス施設事業所調査」では、要支援・要介護の認定者は約8万人増加しているのに職員は、2.9万人減少しているのはどのような理由からだと考えるか。 (3) 介護に関わる職員の大幅な処遇改善を関係機関に働きかける考えは。 (4) 1市3町で、介護に関わる職員の大幅な処遇改善について協議する場を設けるとともに、独自の処遇改善施策を検討する考えは。	町長 担当部長	40分
		2. 教育費の増額について	(1) 教育費の保護者負担軽減について、教育委員会としての考えは。 (2) 教育委員会が教育費の保護者負担の軽減策を講じるために、町として教育予算をさらに増額する考えは。	町長 教育長 担当部長	
6	栗山 昌之 (一問一答)	1. 子育て等施策の確認と周辺市町村の状況について	全国的に、子育て支援施策と呼ばれるものには周辺から子育て世帯を集めるためのばらまきと思えなくもない施策が多いようにも思えますますが、有田川町としては子育て支援策をどのように考えますか。 子育てに関しているいろいろな施策がありますが、近隣の市町に比べてどれくらい充実しているか。また誰でも保育の準備としてどのような検討をしてどこまで計画しているのか。	町長 副町長 教育長 担当部長	60分
		2. 決裁書類や押印文書の適切な処置やコンプライアンスや研修について	令和7年度の2回にわたる臨時議会、その他で開示請求させていただいた町の起案文書で、決裁理由等が不明な、文書や、公印の押された文書の確認や、押印の個数確認など管理が適正ですか。 適切な文書管理や、押印管理を望む。(コンプライアンスに関連する問題と思われる) 職員に法制専門員を配置する必要はないのか。職員の研修等は進んでいるのか。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長	
		3. 年度を超える事業の計画や総経費算出はどのようにしているのか	長期総合計画で年度を超える事業の計画やその事業費の算出はどのようにしているのか。 防災公園(都市公園)の今後の計画はどうするのか。全体経費の算出は行ってから土地購入に進むようにされたい。また、広域ゴミ処理場の建設についても全体事業や全体経費の算出を行い、町民への説明をお願いします。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長	

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
7	岡 省吾 (一問一答)	1. 消防行政に関して	① 消防職員体制について 1. 吉備金屋消防署と清水消防署の人員配置は何人か。 2. 各々の消防署、1日何班の何人体制か。 3. 現職員体制で十分な人数を保っているのか。その見解は。 ② 救急出動について 1. 年間の救急要請・搬送件数は。 2. 町内における救急要請から現場に到着するまでの所要時間に関して、その平均時間と最大かかる時間はどのくらいか。 3. A E Dの設置場所はどのくらいか。旧町別に示されたい。 4. 搬送の際、受け入れ先の病院を探す時間。最大でどのくらい時間がかかった事例はどうか。 ③ 火災出動について 1. 最近、全国各地で大規模山林火災や家屋火災が頻繁に発生している。町民に対して、更なる火災予防の注意喚起を促すことが大事だと考えるがどうか。 2. 全国で見ると、大規模な山林火災ともなると、短時間での消火は困難である消防団への出動依頼にも、活動日数的に限界があるものと推察するが、そのあたりの見解は。 3. 一般火災の場合、鎮火後、消防署の解散号令を受けて団は解散するが、再出火のおそれがないか現場に待機するケースがある。基本的なスタンスとして、消防署が消防団に待機要請をどう伝えられているのか示されたい。	消防長	30分